



# かけはし



文責：小倉

## 目標を掲げて！ ～児童会目標決定！～

前回の「かけはし」で、今年度の学校目標についてお知らせし、子供たちの「主体性」と「協働性」を大切にしたい教育活動を展開していく決意をお伝えしました。この主体性と協働性を育む絶好の機会となるのが、子供たちの自治的な取り組みを促す「児童会活動」です。

今回、不知火小学校児童会が今年度の児童会目標を策定してくれました。ゴールの姿を思い描き、目標を定めることは、主体的な取り組みには外せない要素です。児童会の核となる「企画委員会」のメンバーが、この児童会目標に込められた願いや想いを熱く語ってくれました。

今後、この子供たちの思いをしっかりと形にできるよう、子供たちの主体的な取組を学校全体で支えていきたいと思えます。

《児童会目標》

みらい は  
**未来に羽ばたけ！**  
たす あ ころろ さいご ころろ  
助け合う心 最後までがんばる心をもつ不知火っ子



児童会目標は、学校目標と一緒に、各教室に掲示しています。



児童会の核となる企画委員会

不知火小の児童ひとりひとりが、明るい未来に羽ばたくように、「助け合う心」「最後までがんばる心」をもってほしいという願いをこめました。



## 自分の体力を振り返る ～体力・運動能力調査実施～

「日暮れで暗くなるまで、野山を駆けまわっている子供たち！」最近では、このような子供たちは、多数派ではなくなったように思います。私たち世代では、子供たちは遊びの中で巧緻性や持久力、瞬発力、筋力といった「体力」を養ってきました。しかし、ゲームの普及等による遊びの変化や生活環境の変化で、子供たちの運動環境は大きく変わっています。今や、子供たちも、大人と同様に、意図的に運動の機会を設けながら、計画的に体力向上を図っていかねばならないようです。

小・中学校では、年に一度、自分の体力を確認する機会として「体力・運動能力テスト」を実施しています。不知火小学校でも、連休明けから体育の時間を使って、各学年ごとにスポーツテストにチャレンジしています。



ソフトボール投げ



上体起こし



反復横跳び

体力・運動能力テストの結果は、一人ひとりに配付します。是非、お子さんと、お子さんの身体の成長の様子やこれからの生活の中での運動への取組方等について話題にしてください。

初めての一年生には、六年生のお兄さんお姉さんが、手取り足取りやさしく教えてくれました。